

22年5月より病院ホームページにて治験開始後は月1回の定期的な情報更新を行っている。

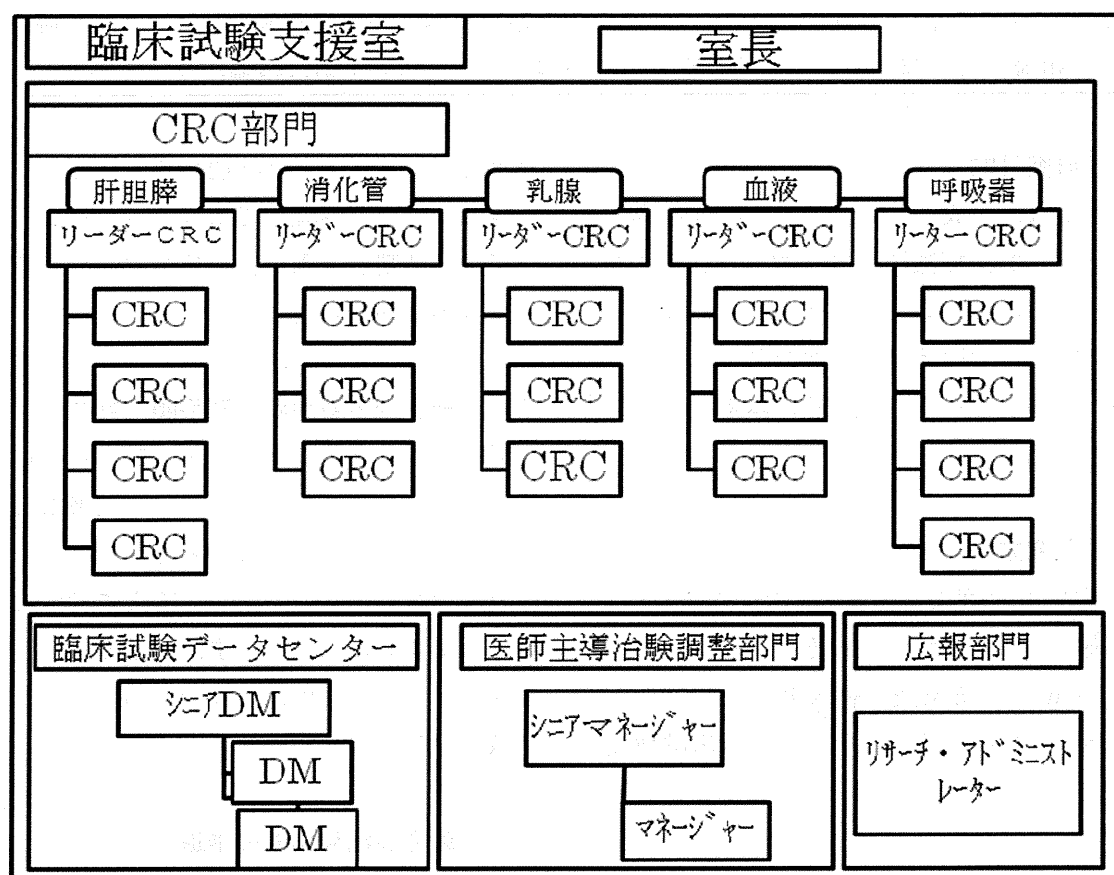
情報の公開を実施した。また、情報公開の人材の確保、各種の体制整備により治験実施の実績を順調に伸ばすことが出来ている。

以下に平成19年度から平成23年度までの実績を示す。

### C. 研究結果

#### 1. 臨床試験支援室の体制

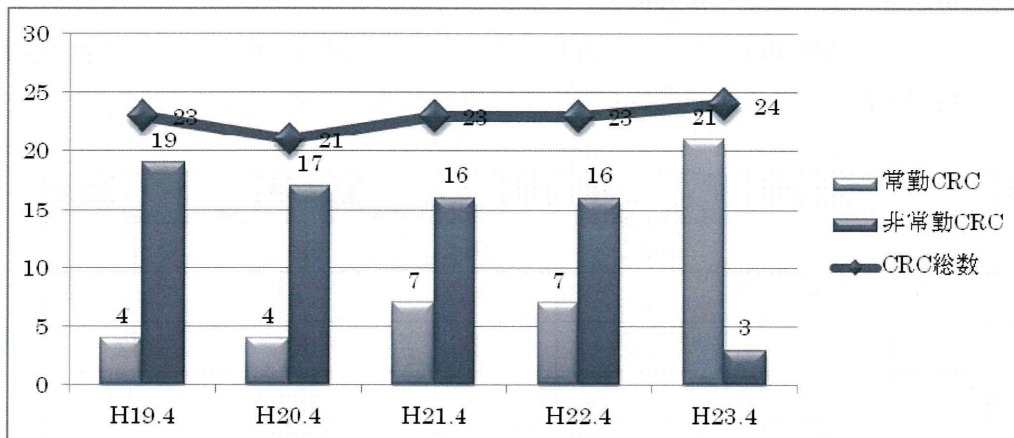
臨床試験支援室は、CRC部門、臨床試験データセンター部門、医師主導治験調整部門、広報部門の4部門によって業務を実施している。



#### 2. CRC 雇用状況

平成22年度にCRCの常勤化を推進し、ほとんどのCRCを常勤職員として雇用した。

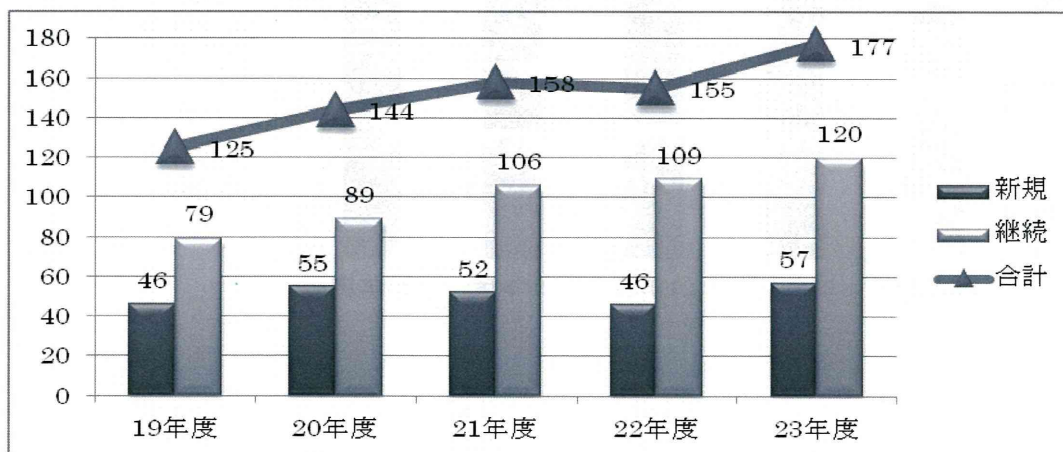
	H19.4	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4
CRC(常勤)	4	4	7	7	21
CRC(非常勤)	19	17	16	16	21
CRC 総数	23	21	23	23	24



### 3. 治験実施状況（新規課題＋継続課題）

毎年度の新規実施課題は50課題前後であり、総実施課題数は年々増加してきている。

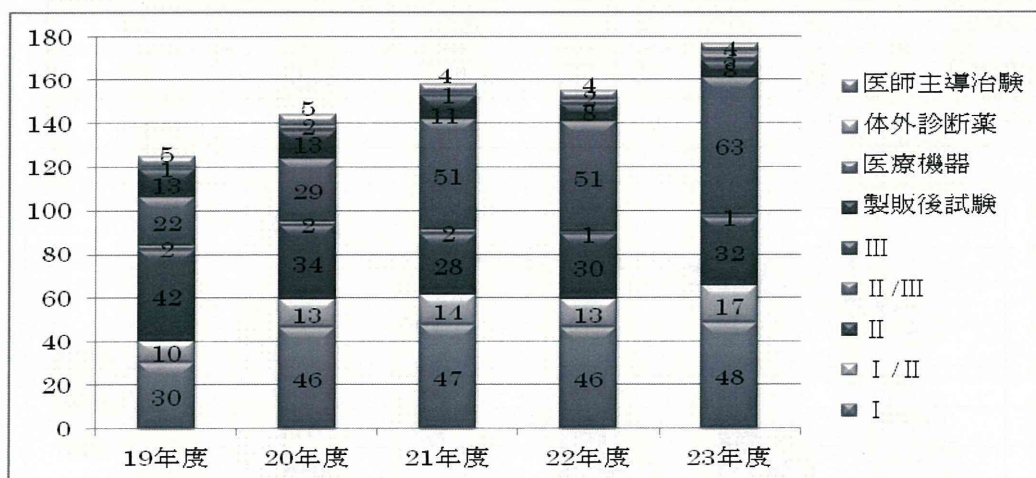
	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
新規課題	46	55	52	46	57
継続課題	79	89	106	109	120
合計	125	144	158	155	177



#### 4. 治験実施状況（開発総別・総課題数）

当院は、従前より早期臨床開発に力を入れており、第Ⅰ相試験、第Ⅰ／Ⅱ相試験の実施が多いのが特徴である。最近は、第Ⅲ相試験の実施数も増加している。

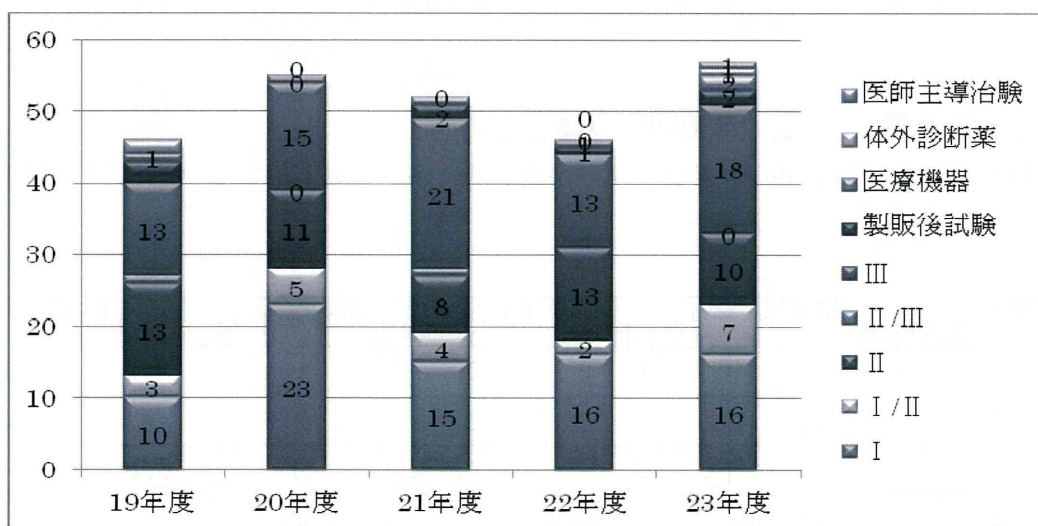
開発相	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
Ⅰ	30	46	47	46	48
Ⅰ／Ⅱ	10	13	14	13	17
Ⅱ	42	34	28	30	32
Ⅱ／Ⅲ	2	2	2	1	1
Ⅲ	22	29	51	51	63
製販後試験	13	13	11	8	8
医療機器	1	2	1	2	3
体外診断薬	0	0	0	0	1
医師主導治験	5	5	4	4	4
合計	125	144	158	155	177



## 5. 治験実施状況（開発総別・新規課題数）

毎年度 50 課題前後の治験課題を新規に実施している。第 I 相試験や第 III 相試験の割合が多い。

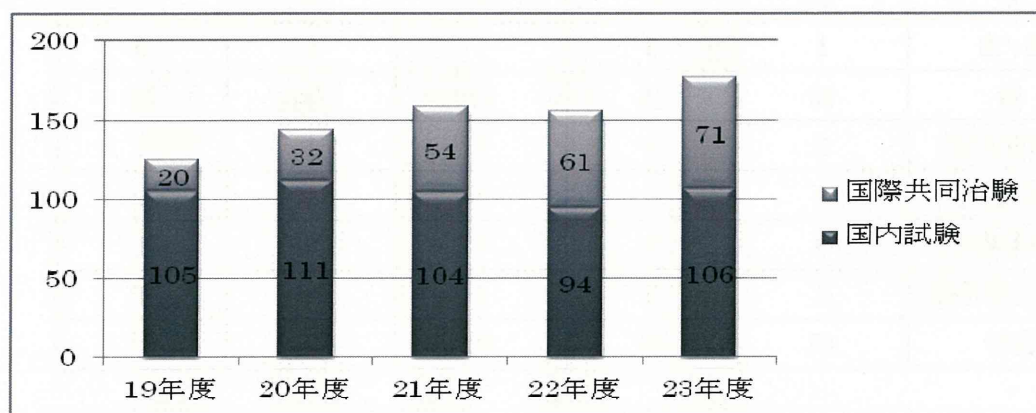
開発相	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
I	10	23	15	16	16
I / II	3	5	4	2	7
II	13	11	8	13	10
II / III	1	0	1	0	0
III	13	15	21	13	18
製販後試験	3	0	2	1	2
医療機器	1	1	0	1	2
体外診断薬	0	0	0	0	1
医師主導治験	2	0	1	0	1
合計	46	55	52	46	57



## 6. 国際共同治験実施状況（総課題数）

国際共同治験の実施課題は、5年間に3.5倍に増加している。

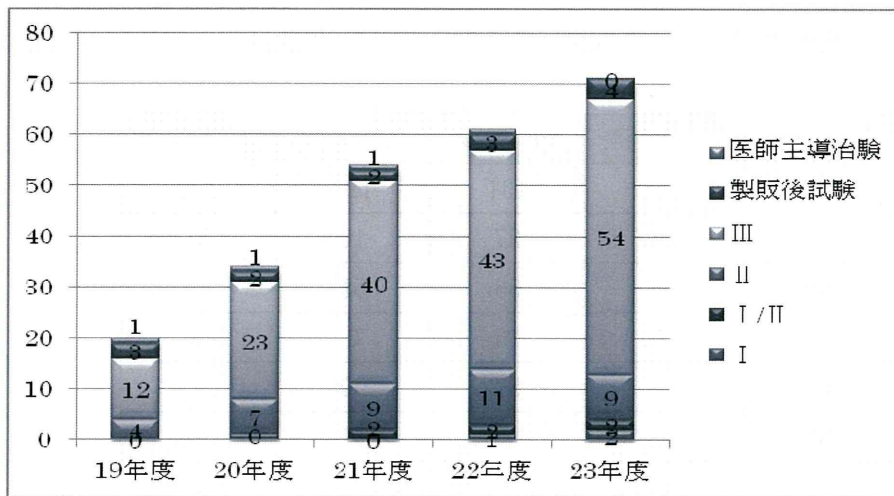
	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
国内試験	105	111	104	94	106
国際共同治験	20	32	54	61	71
合計	125	143	158	155	177



## 7. 国際共同治験実施状況（開発相別・総課題数）

国際共同治験の実施課題は、第Ⅲ相試験が圧倒的に多い。第Ⅰ相試験や第Ⅰ／Ⅱ相試験も少数ではあるが実施している。

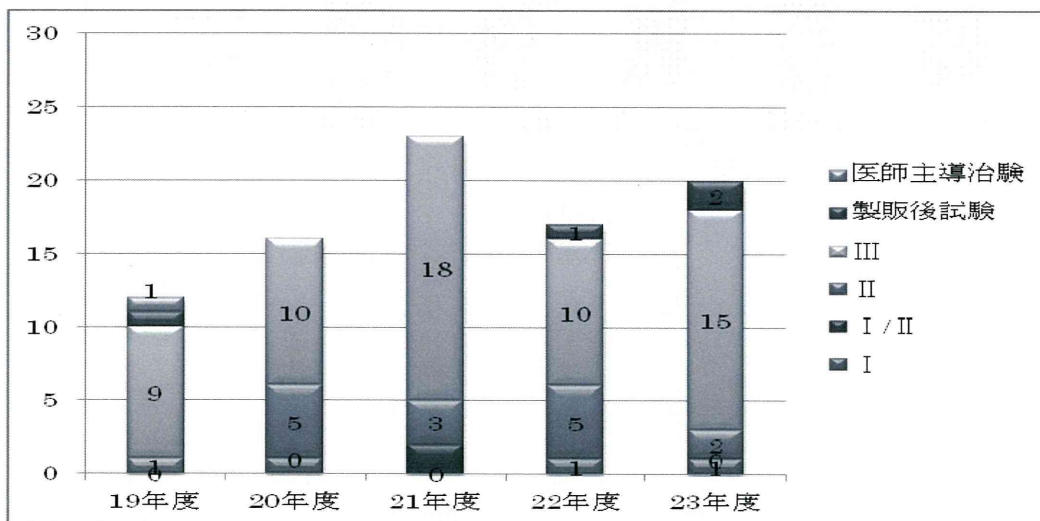
開発相	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
I	0	1	0	1	2
I / II	0	0	2	2	2
II	4	7	9	11	9
III	12	23	40	43	54
製販後試験	3	2	2	3	4
医師主導治験	1	1	1	1	0
合計	20	32	54	61	71



### 8. 国際共同治験実施状況 (開発相別・新規課題数)

毎年度 20 課題前後の国際共同治験課題を新規に実施している。

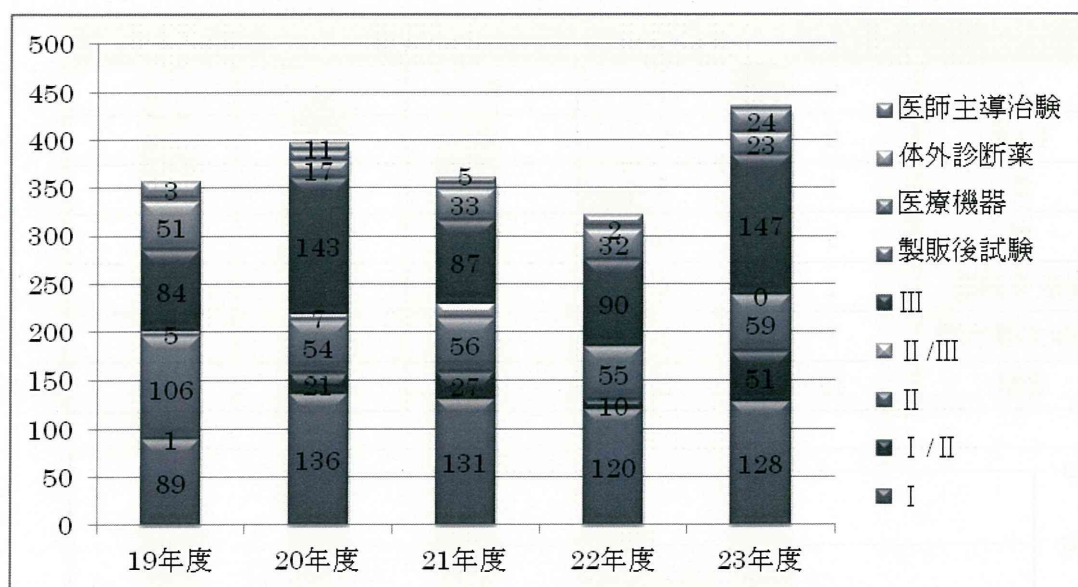
開発相	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
I	0	1	0	1	1
I / II	0	0	2	0	0
II	1	5	3	5	2
III	9	10	18	10	15
製販後試験	1	0	0	1	2
医師主導治験	1	0	0	0	0
合計	12	16	23	17	20



### 9. 実施症例数（開発相別）

毎年度に 400 例前後の症例が治験に参加している。平成 23 年度は実施症例数が大きく増加した。

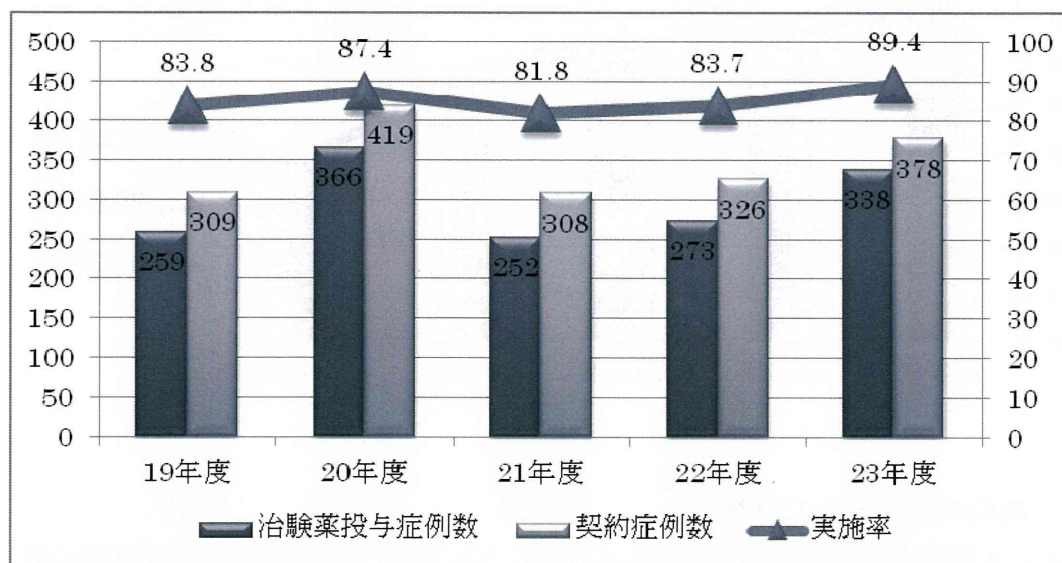
開発相	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
I	89	136	131	120	128
I / II	1	21	27	10	51
II	106	54	56	55	59
II / III	5	7	15	0	0
III	84	143	87	90	147
製販後試験	51	17	33	32	23
医療機器	3	11	5	2	24
体外診断薬	0	0	0	0	0
医師主導治験	17	8	7	12	3
合計	356	397	361	321	435



## 10. 実施率（年度別終了課題）

毎年度の終了治験課題における実施率は80%以上となっている。平成23年度は90%近い数値であった。

開発相	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
課題数	35	35	43	34	40
治験薬投与症例数	259	366	252	273	338
契約症例数	309	419	308	326	378
実施率	83.8	87.4	81.8	83.7	89.4

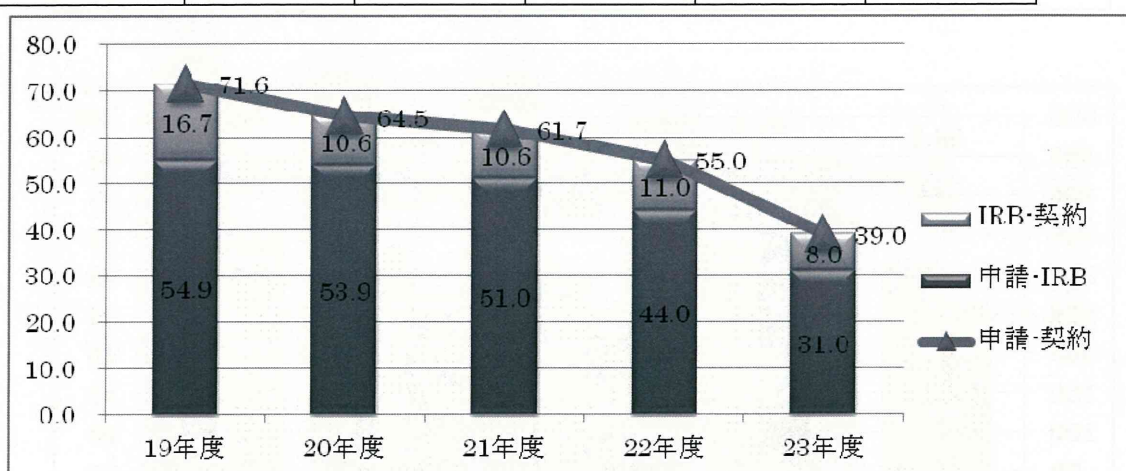




### 1 1. 申請から契約までの平均日数

治験審査委員会の審査手順の見直し、事務手続きの効率化等により、申請から契約までの平均日数を大幅に短縮している。

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
申請～IRB	54.9	53.9	51.0	44.0	31.0
IRB～契約	16.7	10.6	10.6	11.0	8.0
申請～契約	71.6	64.5	61.7	55.0	39.0
課題数	44	55	52	46	56



### 1 2. 当院実施の医師主導治験

今までに 8 課題の医師主導治験を実施しており、うち 5 課題は当院医師が治験調整医師を務めている。

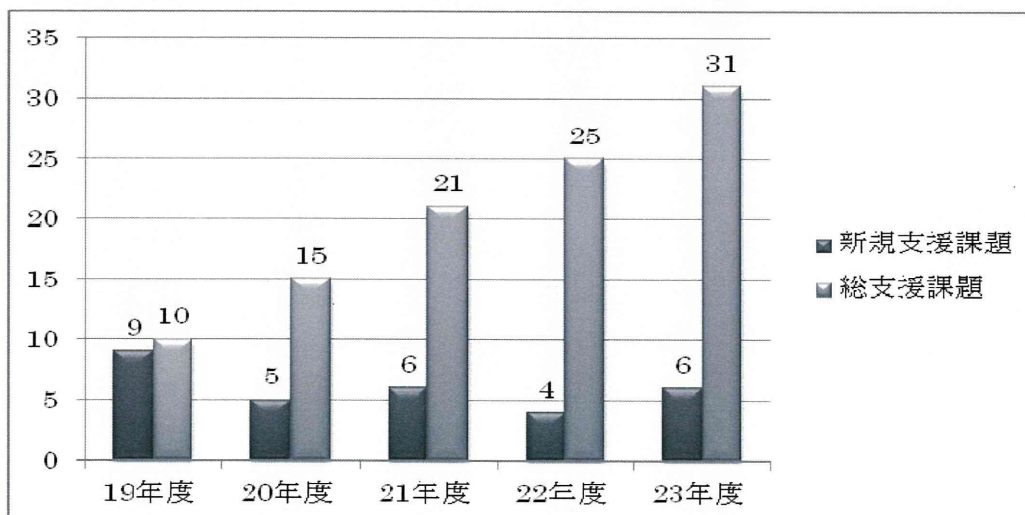
治験課題名	治験調整 医師	治験責任 医師	治験届 提出	終了
再発あるいは治療抵抗性の c-kit あるいは PDGFR 陽性肉腫に対するイマチニブの第 II 相試験	藤原康弘	藤原 康弘	2004/ 11/2	2007/ 3/31
難治性小児悪性固形腫瘍に対する塩酸イリノテカン(CPT-11)の第 I - II 相臨床試験	牧本 敦	牧本 敦	2005/ 11/14	2009/ 3/19
HER2 過剰発現を有する乳がんに対する術前 Trastuzumab (Herceptin®) /化学療法のランダム化第 II 相試験	藤原康弘	安藤 正志	2007/ 3/12	2009/ 3/31
JCOG0604 臨床病期 II / III (T4 を除く) 食道がんに対する S-1+CDDP を同時併用する化学放射線療法 の第 I / II 相試験	大津 敦 (東病院)	加藤 健	2007/ 4/23	2013/ 6/30 (予定)

造血器疾患患者を対象としたアレムツズマブを用いた HLA 不一致血縁ドナーからの同種造血幹細胞移植療法の安全性及び有効性の検討	谷口修一 (虎ノ門病院)	福田 隆浩	2004/ 11/5	2011/ 9/22
GOG-0218 未治療進行上皮性卵巣がん、腹膜がんに対するカルボプラチン/パクリタキセル/プラシーボと、カルボプラチン/パクリタキセル+同時併用ベバシズマブに続くプラシーボと、カルボプラチン/パクリタキセル+同時併用ベバシズマブに続くベバシズマブ単独投与のランダム化第Ⅲ相試験	勝俣範之	勝俣範之	2007/ 11/6	2011/ 2/28
乳がんに対する術前化学療法における Carboplatin+weekly Paclitaxel→CEF と weekly Paclitaxel→CEF のランダム化第Ⅱ相比較試験	藤原康弘	安藤 正志	2010 / 2/19	2012/ 8/31 (予定)
ITK-1 第Ⅲ相プラセボ対照二重盲検比較試験－ HLA-A24 陽性のテモゾロミド治療抵抗性神経膠芽腫患者を対象とした ITK-1 投与の有効性と安全性を検証する臨床試験－	伊藤恭吾 (久留米大)	成田善孝	2011 / 12/1 9	2017/ 3/31 (予定)

### 1.3. CRC による臨床試験支援課題数

CRC による医師主導臨床試験への支援も実施してきており、平成 23 年度には 31 課題の支援を実施した。

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
新規支援課題	9	5	6	4	6
総支援課題	10	15	21	25	31



#### D. 考察

上述の様に、人材雇用及び各種の体制整備により治験・臨床試験実施及び支援について実績を伸ばすことが出来た、今までは主に国際共同治験や医師主導治験に対応できる体制の整備を進めてきたが、今後は First-in-man 試験の実施などにも十分な対応ができるように、更なる体制の整備を進めてきたい。

#### E. 健康危惧情報

特になし

#### F. 研究発表

特になし

#### G. 知的財産権の出願・登録状況

特になし

#### H. 参考文献

特になし

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
1	HER2過剰発現を有する乳がんに対する術前 Trastuzumab(Herceptin)/化学療法のランダム化第Ⅱ相比較 試験	※	※		※	※	医師主導治験	CRC	シンポジ ウム	2007年3月	日本医師会治験促進センター 治験活性化シンポジウム
									論文	2007年	新薬展望2007, 医薬ジャーナ ル43増刊
									学会	2009年6月	ASCO
									論文	2012年	Clin Breast Cancer, 2012 Feb;12(1):49-56.
2	【18-007】切除不能または再発胃癌に対する5-FU+ LV+Paclitaxel併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相試験 (FLTAX)	※	※		※	※	臨床試験	CRC DM	学会	2007年10月	日本癌治療学会
									論文	2008年	Jpn J Clin Oncol, 2008 Aug;38(8):540-6
									学会	2010年3月	臨床腫瘍学会
									論文	2011年	Oncology, 2011;81(5- 6):291-7
3	【17-121】臨床病期Ⅱ/Ⅲ食道癌(T4を除く)に対する 50.4Gy,modified 5-FU+CDDP 併用化学放射線療法の臨床 第Ⅱ相試験 (50.4Gy)			継続		※	臨床試験	CRC	学会	2009年6月	食道学会
									学会	2010年1月	ASCO-GI
									学会	2010年8月	食道学会

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名	
4	【16-001】進行・再発非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ+ドセタキセルの併用第Ⅰ相試験	※	※				臨床試験	CRC				
5	【17-027】切除不能Ⅲ期小細胞肺癌に対する予防的所属リンパ節領域照射を省いた高線量胸部放射線療法とシスプラチン+ビノレルビン化学療法同時併用第Ⅰ相試験	※	※				臨床試験	CRC				
6	【17-108】完全切除された非小細胞肺癌に対する術後補助化学療法としてのパクリタキセル/カルボプラチン併用療法とドセタキセル/シスプラチン併用療法とのランダム化第Ⅱ相試験(TORG0503)	※	※			※	臨床試験	CRC	学会	2009年11月	日本肺癌学会	
									学会	2009年11月	ASCO	
									学会	2010年	ESMO	
7	【18-077】切除不能肝細胞癌に対するエビルピシンまたはドキシルピシン/リビオドールを用いた肝動脈化学塞栓療法第Ⅱ相試験 日韓共同研究 (EPI/DOX TACE)		※			※	臨床試験	DM	学会	2011年5月	IVR学会	
8	造血器疾患患者を対象としたアレムツズマブを用いたHLA不一致血縁ドナーからの同種造血幹細胞移植療法の安全性及び有効性の検討	※	※				医師主導治験	CRC				
9	【19-049】直腸癌に対する腹腔鏡下手術の第Ⅱ相試験 (Lap RC)					※	※	臨床試験		論文	2008年	Jpn J Clin Oncol 2008;38(7)497-500
										学会	2011年2月	American college of Surgeons
										学会	2011年11月	日本大腸肛門病学会
										学会	2012年	SAGES

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
10	【19-002】同種造血幹細胞移植患者に対する栄養管理に関する多施設共同研究脂肪乳剤非投与群と投与群のランダム化(第Ⅱ相)試験 (NSTO1)			継続			臨床試験	CRC STAT			
11	切除可能肺癌に対する補助療法の研究			未受託			臨床試験				
12	進行肺癌に対するゲムシタピンとTS-1併用療法	※					臨床試験	STAT			
13	【19-020】胃がんstageⅢ 根治切除例に対する術後S1+CDDP療法の安全性試験(s1 cis_adjgastric)			継続	※	※	臨床試験	CRC DM	学会	2008年10月	日本癌治療学会
									学会	2010年1月	ASCO-GI
									学会	2010年3月	胃癌学会
									学会	2010年3月	臨床腫瘍学会
									論文	2011年	Cancer Chemother Pharmacol (2011) 67:1423-1428
									学会	2012年1月	ASCO-GI
学会	2012年2月	胃癌学会									
14	膠芽腫に対するST1571(メタ酸イマチニブ)・SQ1089(ヒドメチル)併用療法の臨床第Ⅰ・Ⅱ相試験			中止			医師主導治験	CRC			
15	【19-007】抗がん治療の中止に関する患者-医療者間のコミュニケーション研究-	※					臨床試験	STAT			
16	【18-019】HER2過剰発現原発性乳癌に対するエピルピシン/シクロフォスファミド及びトラスツズマブ/ドセタキセルを用いた併用術前化学療法第Ⅱ相試験	※					臨床試験	CRC			

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
17	【18-027】原発性乳癌患者を対象とした卵巢機能温存のための酢酸ゴセリリン第Ⅲ相無作為化試験	※					臨床試験	CRC			
18	【17-103】JCOG0505 Ⅳb期および再発子宮頸癌に対するPaclitaxel/Cisplatin併用療法 vs. Paclitaxel/Carboplatin併用療法のランダム化比較試験			未受託			臨床試験				
19	【17-105】GOG#209 Ⅲ/Ⅳ期または再発の子宮体癌患者におけるドキソルビシン/シスプラチン/パクリタキセル+G-CSF療法とカルボプラチン/パクリタキセル療法のランダム化第Ⅲ相試験	※	※		※	※	臨床試験	CRC	論文	2010年3月	J Gynecol Oncol 2010 Mar;21(1):45-9.
20	GOG-0218 未治療進行上皮性卵巢がん、腹膜がんに対するカルボプラチン/パクリタキセル/ブラシーボと、カルボプラチン/パクリタキセル+同時併用ペバシズマブに続くブラシーボと、カルボプラチン/パクリタキセル+同時併用ペバシズマブに続くペバシズマブ単独投与のランダム化第Ⅲ相試験	※	※		※	※	医師主導治験	CRC	学会	2010年6月	ASCO
									学会	2011年6月	ASCO
									論文	2011年12月	N Engl J Med 2011; 365:2473-2483

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
21	【19-016】切除不能進行・再発大腸癌初回化学療法患者を対象とした、フルオロウラシル/トイコボリン、オキサリプラチン、ペバシズマブ併用療法 (mFOLFLOX6+BV) stop and go臨床第II相試験 (STOX-B)	※	※		※	※	臨床試験	CRC DM	学会	2010年1月	ASCO-GI
									学会	2010年3月	臨床腫瘍学会
									論文	2011年	Investigational New Drugs
22	【19-025】骨髄破壊的前処置法による同種造血幹細胞移植後患者のQuality of Lifeと移植片対宿主病 (Graft versus Host Disease : GVHD) の関連に関する研究	※					臨床試験	STAT			
23	【12年度】固形腫瘍に対するミニ移植 安全性と有効性の検討	※					臨床試験	STAT			
24	【19-044】MD-CTによる胆道膵悪性腫瘍の術前画像診断能の評価：多施設共同、前向き研究	※					臨床試験	STAT			
25	【19-078】緩和ケアプログラムによる地域介入研究	※					臨床試験	STAT			
26	【13年度】腋窩リンパ節転移陽性乳がん症例を対象とした術後化学療法ランダム化比較試験 N-SAS BC02	※			※	※	臨床試験	CRC	学会	2009年1月	サンアントニオ2008
									学会	2009年6月	ASCO
									論文	2009年12月	Support Care Cancer. 2009 Dec;17(12):1483-91.
									学会	2010年5月	日本乳癌学会
									論文	2011年7月	Value Health. 2011 Jul-Aug;14(5):746-51.
									論文	2012年	Oncology 82,3:131-138,2012



## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
27	【14年度】ホルモン感受性閉経後乳がん術後補助療法におけるタモキシフェン継続投与とタモキシフェン-アナastroゾール順次投与のランダム化比較試験 N-SAS BC03	※			※	※	臨床試験	CRC	学会	2009年1月	サンアントニオ2008
									論文	2010年6月	Breast Cancer Res Treat. 2010 Jun;121(2):379-87
									論文	2011年5月	Breast Cancer Res Treat. 2011 May;127(1):143-52
28	【19-061】難治性中・高悪性度非ホジキンリンパ腫およびホジキンリンパ腫に対する自家+血縁者間骨髄非破壊的造血幹細胞移植に関する研究	※					臨床試験	CRC STAT			
29	【19-050】成人における骨髄破壊的前処置による非血縁者間臍帯血移植の移植方法に関する研究 (東京大学医科学研究所付属病院の移植法を用いた多施設第Ⅱ相臨床試験)	※					臨床試験	CRC			
30	【19-033】切除不能大腸癌の二次治療例に対するフルオロウラシル/1-ロイコボリン、イリノテカン、ペバシズマブ併用療法(FOLFIRI +BV)の臨床第Ⅱ相試験	※	※		※	※	臨床試験	DM	学会	2010年1月	ASCO-GI
									学会	2010年3月	臨床腫瘍学会
									論文	2011年10月	International Journal of Clinical Oncology DOI: 10.1007/s10147- 011-0331-2
31	【20-041】切除不能または再発胃癌に対するS-1+CDDP併用療法の外来投与における安全性試験	※	※		※	※	臨床試験	DM STAT	学会	2010年3月	臨床腫瘍学会
									論文	2012年2月	Gastric Cancer DOI: 10.1007/s10120-012- 0139-4

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援終了	試験終了	進捗	論文	学会発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
32	【20-146】 腹膜転移を有する進行胃癌に対する5-FU+LV+Paclitaxel併用療法の安全性試験 (No.47と同じ試験)	※						STAT			
33	【20-012】 高齢者臨床病期Ⅱ、Ⅲ(nonT4)食道がんに対するDocetaxelと放射線同時併用療法(DTX+RT)の多施設共同臨床第Ⅱ相試験			継続		※	臨床試験	DM	学会	2012年1月	ASCO-GI
									学会	2012年6月	食道学会
									学会	2012年7月	臨床腫瘍学会
									学会	2012年10月	ASTRO
34	【19-126】 抗がん剤の神経毒性に関するQOL研究			未受託							
35	【GT18-02】 同種造血幹細胞移植後に再発・再燃又は増悪をきたした造血悪性腫瘍患者に対するTBI-0301 遺伝子導入ドナーリンパ球輸注の安全性及び有効性の検討			継続			企業治験	CRC			
36	【19-115】 lb2~Ⅳa期子宮頸がんに対しCDDP/S-1同時併用する化学放射線療法の臨床第Ⅰ/Ⅱ相試験			未受託							
37	【20-043】 造血幹細胞移植後の耐糖能に関する前方視的モニタリング研究(NSTO3)	※					臨床試験	CRC			
38	【20-015】 自家造血幹細胞移植患者における栄養管理に関する多施設共同研究synbiotics非投与群と投与群のランダム化第Ⅱ相臨床試験(NSTO2)			継続			臨床試験	CRC			
39	【20-076】 KRAS野生型切除不能進行再発大腸癌5-FU系薬剤、イリノテカン、オキサリプラチン、不応不耐症例を対象とした、Cetuximab+イリノテカンまたはCetuximab単剤療法の臨床第Ⅱ相試験	※	※			※	臨床試験	CRC DM	学会	2010年10月	日本癌治療学会
40	【20-064】 EGFR遺伝子変異を有する非小細胞肺癌に対する初回治療としての化学療法途中挿入を行うグフィチニブ療法の第Ⅱ相試験			継続			臨床試験	CRC			
41	【20-033】 成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)に対する非血縁者間同種骨髄移植における骨髄非破壊的処理療法の安全性を検討する第Ⅰ相試験(ATL-NST-4)			継続			臨床試験	CRC			

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
42	【20-132】血液検体を用いた抗体依存性細胞障害能(ADCC)測定による抗体療法の効果予測研究	※					臨床試験	CRC	論文	2009年11月	Biotherapy 23巻 Supplement 1号
43	【20-127】切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌に対する予防的所属リンパ節領域照射を省いた高線量胸部放射線療法とシスプラチン+ピロレルピン化学療法の同時併用第Ⅱ相試験			中止?			臨床試験	CRC			
44	【20-047】未治療癌発不明癌に対するDNAチップを用いた原発巣推定に基づく治療効果の意義を問う無作為化第Ⅱ相試験	※					臨床試験	CRC			
45	【20-121】術前化学療法、原発巣手術施行後、病理学的に腫瘍が残存している乳がん患者を対象にした術後補助療法におけるCapecitabine単独療法の検討-第Ⅲ相比較試験-(JBCRG-04)			継続			臨床試験	CRC			
46	【20-136】末梢血単核球細胞の遺伝子発現プロファイルによるトラスツスマブの効果予測に関する研究			未受託			臨床試験				

## 研究支援業績一覧

No.	【IRB受付番号】研究課題名	支援 終了	試験 終了	進捗	論文	学会 発表	研究種類	担当セクション	公表形式	時期	学会および雑誌名
47	【20-146】高度腹水または経口摂取不能な腹膜転移胃癌に対するフルオロウラシル/レロイコポリン+パクリタキセル併用療法（FLTAX療法）の安全性確認試験	※	※		※	※	臨床試験	CRC DM	学会	2011年1月	ASCO-GI
									学会	2011年3月	胃癌学会
									論文	2012年	Gastric Cancer Volume 15, Number 1 (2012), 21-26,
48	【 】 T2-3NO乳がん症例を対象にした術前化学療法後のセンチネルリンパ節生検導入に関する第Ⅲ相試験	※					臨床試験	STAT			
49	【21-064】大腸癌肝転移（H2、H3）に対するmFOLFOX6+BV（bevacizumab）療法後の肝切除の有効性と安全性の検討			継続			臨床試験	CRC	学会	2011年3月	制癌剤適応研究会
50	【21-055①】局部進行下部直腸癌に対するS-1+L-OHPを同時併用する術前化学放射線療法の臨床第Ⅰ相試験			継続			臨床試験	CRC			
51	【21-194-①】臨床病期Ⅱ/Ⅲ期（T4を除く）胸部食道がんに対する5-FU+シスプラチンと放射線同時併用療法による術前化学放射線療法の実施可能性試験			継続		※	臨床試験	CRC DM	学会	2012年1月	ASCO-GI
									学会	2012年6月	食道学会
									学会	2012年7月	臨床腫瘍学会
52	【21-173】治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん患者に対する2次治療としてのTri-weekly XELIRI+ベパシツマブ療法の第1/2相臨床試験			継続			臨床試験	CRC			
53	【21-156】臨床病期Ⅱ/Ⅲ期（T4を除く）食道がん化学放射線療法に伴う食道炎発生动向に関する研究	※	※			※	臨床試験	DM	学会	2010年8月	食道学会
54	【 】 OncoTypeDX検査はエストロゲン受容体陽性、リンパ節転移陰性及び閉経後リンパ節転移1-3個陽性乳癌患者に対する医師及び患者のアジュバント治療の意思決定に影響を及ぼすか？			未受託			臨床試験				
55	【GT18-01】ハプロタイプ一致ドナー由来T細胞除去造血幹細胞移植後のHSV-TK遺伝子導入リンパ球“Add-back”療法			継続		※	臨床試験	CRC	学会	2011年7月	日本遺伝子治療学会